学校番号	315

令和８年度　芸術科(美術)

教科	芸術	科目	美術総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1学期はストップモーションという映像制作に挑戦します。どんな内容にするかは各自の自由ですので存分にアイデアを吟味し、悩み、ユニークな作品の完成を目指してください。
2学期から3学期にかけては自由制作です。
絵画・彫刻・版画など自分の作りたいものを長い時間をかけて制作します。
完成した後は、卒業制作展として校内に展示します。

2　学習の到達目標

1）ひとつの課題に長期の期間を使用し自己と向き合える時間を取り、大作に取り組みやすい環境を作る。
2）発想力を低下させないために様々な参考作品・資料の準備をする。
3）主体的に創造的な活動に取り組み、感性を磨き、生涯にわたり美術創作を愛好する心情を育み、美術を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な造形感覚や技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を創意工夫し、計画的に表現している。 美術文化などを理解し、美術作品などの表現の工夫について想像力を働かせて価値や美意識を感じ取りその良さを創造的に味わっている。	感性や想像力を働かせて感じ取ったことや考えたことを軸にして、目的や機能に合わせた良さや美しさを考えて、個性的・機能的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ストップモーション	ストップモーションアニメの制作 ・絵や立体物等をコマ撮りしてアニメーションをつくる	a: 生活や社会の中でイメージを豊かにするストップモーションアニメの働きや古くから伝わる文化との関連性に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: コマ撮りによって生じる意外な面白さと表現形式による特性を生かし、作品のテーマ性、撮影のアングルなどを工夫して表現の構想を練っている。 c: 素材の特性を生かして、キャラクターの性質に合わせた表現方法の工夫をしている。	製作中の様子 作品	製作中の様子 発言内容	製作中の様子 ワークシート
	人物クロッキー	交互に生徒同士がモデルとなり、様々な筆記具でクロッキーを描く。	a:人物のプロポーションを理解し、表現につなげようとしている。 b:観察力を養い、モデルの特徴や印象を捉え表現の構想を練っている。 c:様々な画材の特性を生かして、作品の幅を広げる工夫をしている。	製作中の様子 作品	製作中の様子 発言内容	製作中の様子 ワークシート
2学期	卒業制作	平面・立体などに囚われず、様々な工夫をこらして作品を制作する。 ・エスキース制作 ・中間合評	a:意欲的に課題を見つけようとしている。 b:計画に沿った主体的な取り組みと独創的な発想をしている。 c:より高い完成度を追求した自己表現をしている。	製作中の様子 作品	製作中の様子 発言内容	製作中の様子 ワークシート
3学期	卒業制作	・作品の完成に向けて、細かな部分にまで手を加え、より良い仕上げ・高い完成度を目指して制作する。	a:意欲的に課題を見つけようとしている。 b:計画に沿った主体的な取り組みと独創的な発想をしている。 c:より高い完成度を追求した自己表現をしている。	製作中の様子 作品	製作中の様子 発言内容	製作中の様子 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度